

ルート探索について

探索条件について



おまかせ：高速道路・有料道路/一般道路の使用を自動で判断したルート
(通常はおまかせで探索します。)

有料優先：高速道路・有料道路を優先して通るルート

一般優先：一般道路を優先して通るルート

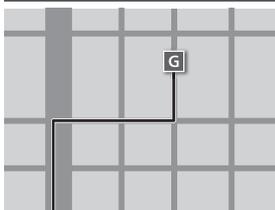
距離優先：距離が短くなるルート

eco：燃料消費量と有料道路料金をトータルで節約するルート

お知らせ

- 一般優先で探索しても、有料道路を含むルートを探さる場合があります。
- 探索条件を変更するには→ P.60、69
- 「eco」で探索したルートを走行しても、道路条件や運転のしかたで、燃料消費量が多くなる場合があります。
- 「eco」で探索されるルートの算出には、パナソニック独自の技術を使用しています。

細街路探索について



出発地・経由地・目的地周辺は、道幅3 m以上5.5 m未満の細い道路も含めてルートを探します。

走行できない道路、または交通規制により通行を禁止している道路も含めたルートを探さる場合があります。必ず、実際の交通規制や道路標識などに従って運転してください。

- 細街路上のルートは、一般道のルートとは異なる色で表示されます。

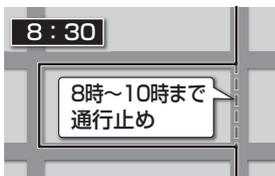
横付け探索について



目的地が中央分離帯のある道路に隣接している場合、施設の前に到着するように(施設が自車の左側になるように)ルートを探します。

- 横付け探索することによりルートが遠回りになる場合、横付け探索しないことがあります。

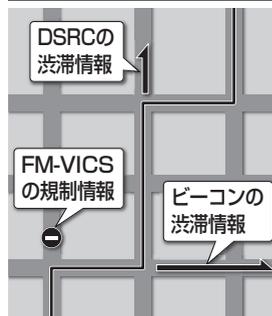
曜日時間規制探索について



月・曜日・時間による規制を考慮したルートを探します。

規制があっても案内することがありますので、必ず、実際の交通規制や道路標識などに従って運転してください。

VICS考慮について



FM-VICSの規制情報(通行止など)をもとに、規制の場所を避けたルートを探します。
(FM-VICSの渋滞情報は考慮されません。)

- 別売のDSRC車載器を接続すると、DSRCの渋滞情報や規制情報をもとに、渋滞/規制の場所を避けたルートを探します。
- 別売の光ビーコン対応DSRC車載器を接続すると、DSRCのほか、光ビーコンからのVICS情報も受信できます。
- 現在地から遠く離れた場所の渋滞/規制の情報は、考慮されない場合があります。
- ビーコン、DSRCの渋滞情報やFM、ビーコン、DSRC規制情報をもとにVICS考慮する/しないの設定ができます。(VICS考慮→P.40)

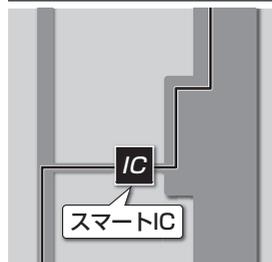
渋滞DB考慮について



過去のVICS情報などから、年月日・曜日・時間などと渋滞の相関を割り出して作成したデータベースから、将来起こるであろう渋滞を予測し、その結果を考慮したルートを探します。

- 渋滞DB考慮で探索されたルートを通っても、早く着くとは限りません。
- 渋滞DB考慮する/しないの設定ができます。(P.40)

スマートICを通るルートについて



スマートICの利用を考慮したルートを探します。その際、通行できる時間帯や入口/出口の情報は考慮されますが、通行できる車種の情報は考慮されません。また、ETC車載器、DSRC車載器を搭載していない車両や、ETCカードを挿入していない場合でも、スマートICを通るルートが探索されることがあります。必ず、実際のスマートICの状況に従って通行してください。

- スマートIC考慮する/しないの設定ができます。(スマートIC考慮→P.40)

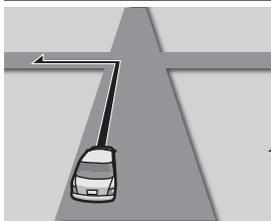
お願い

- スマートICは、ETC専用のインターチェンジです。ETC車載器、DSRC車載器を搭載していない車両の場合は、スマートIC考慮を「しない」に設定してください。
- スマートIC考慮の設定に関わらず、スマートICを経由地(P.57)に設定すると、スマートICを通るルートが探索されます。ただし、通行できる時間帯や入口/出口ICの情報は考慮されません。

ルート案内中に

音声案内の「太字の下線」部は、走行するルートによって案内が異なります。

一般道路走行中の音声案内



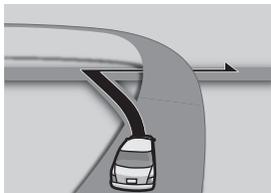
■ 交差点に近づく

およそ**300 m**先、**大手町**を**左方向**です。

- 細街路でも交差点で音声分岐案内されます。

まもなく**大手町**を**左方向**です。

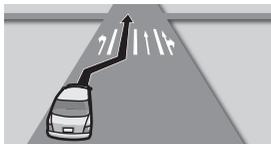
左方向です。



■ 側道では

まもなく、**左方向**、**側道**です。

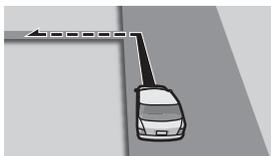
左方向です。



■ レーンのある道路では

およそ**300 m**先、**左折専用車線**に注意してください。

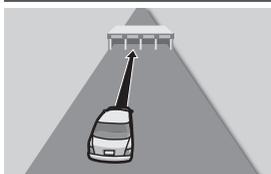
- 専用レーン案内の設定→P.162



■ 狭い道に入るときは

左方向です。
この先、実際の交通規制にしたがって走行してください。

高速道路・有料道路走行中の音声案内



■ 料金所付近では

まもなく、**料金所**です。



■ 分岐地点に近づく

およそ**2 km**先、**左方向**、**外苑出口**です。

まもなく、**左方向**、**外苑出口**です。

トンネルに入ると



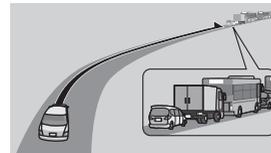
およそ**600 m**先、**トンネル出口**です。

- トンネル出口案内の設定→P.162
- 距離の短いトンネルでは案内されない場合があります。
- 別の案内がある場合、案内されない場合があります。

前方が渋滞していたら (VICS 案内)

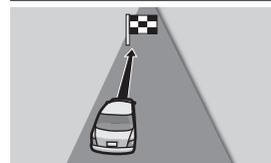
ルート上の渋滞や交通規制などのVICS情報が案内されます。(前方約10 km以内)

- VICS案内の設定→P.162



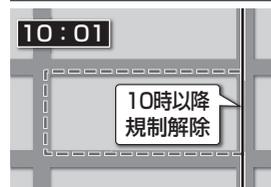
およそ、**3 km**先、**渋滞**しています。

経由地・目的地の音声案内



目的地に到着しました。
ルートガイドを終了します。

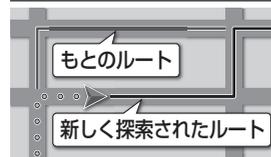
ルート案内中の曜日時間規制探索



ルート上の現在地周辺の月・曜日・時間による規制を常に確認し、それを考慮したルートに変更します。

規制があっても案内することがありますので、必ず、実際の交通規制や道路標識などに従って運転してください。

ルートから外れたときの自動再探索



ルートを外れても、自動的に再探索します。

- 自動再探索する/しないの設定ができます。(P.161)

ルート案内中のVICS自動再探索 (スイテルート案内)



FM-VICSの規制情報(P.49)を受信すると、規制を考慮したルートに変更します。(FM-VICSの渋滞情報は考慮されません。)

- 別売のDSRC車載器を接続すると、DSRCの渋滞情報や規制情報をもとに、渋滞/規制の場所を避けたルートを探します。(DRGS*1)
- 別売の光ビーコン対応DSRC車載器を接続すると、DSRCのほか、光ビーコンからのVICS情報も受信できます。
- 実際の道路状況によっては、早く着くとは限りません。
- ビーコン、DSRCの渋滞情報やFM、ビーコン、DSRCの規制情報をもとにVICS考慮する/しないの設定ができます。(VICS考慮→P.40)

* 1 DRGS: ダイナミックルートガイダンスシステム

ルート案内中に

音声案内の「太字の下線」部は、走行するルートによって案内が異なります。

安心運転サポート情報の案内(一部地域のみ)

-  **急カーブ注意**
 - 急なカーブに近づくとき*1
この先、カーブです。 ●カーブ案内の設定→P.41
-  **制限速度 40km/h**
 - 一般道で制限速度を超過して走行しているときは*2*3
速度超過です。 ●速度超過警告の設定→P.41
-  **20m**
 - 一般道で一時停止が必要な地点に近づくとき*2
一時停止です。 ●一時停止案内の設定→P.41
-  **左レーン減少**
 - レーンのある高速道路では
この先、左車線が減少します。 ●高速レーン減少案内の設定→P.41
-  **左から合流**
 - 高速道路で注意の必要な合流地点に近づくとき
一部の一般道でも案内される場合があります。
この先、左からの合流車両に注意してください。 ●合流案内の設定→P.41
-  **この先踏切**
 - 踏切付近では
まもなく、踏切です。 ●踏切案内の設定→P.41
-  **点灯確認**
 - ライト点灯が必要になったら
トンネルに入ったときや日没時に案内されます。
距離の短いトンネルでは、案内されない場合があります。
ライトの点灯を確認してください。 ●ライト点灯案内の設定→P.41
-  **制限速度 40km/h**
 - 一般道で制限速度が変わる場合は*2
制限速度を表示します。 ●制限速度案内の設定→P.41
-  **20m**
 - 一般道の指定方向外進行禁止の交差点では*2*4
指定方向外進行禁止の標識を表示します。 ●指定方向外禁止案内の設定→P.41
ルート案内中は表示されません。
-  **事故多発!**
 - 一般道の事故多発地点に近づくとき
事故多発地点の手前で音声案内します。
この先、事故多発地点です。 ●事故多発地点案内の設定→P.41
注意してください。

お知らせ

●複数の安心運転サポート情報がある地点では、情報のいずれかが案内されます。

- *1 カーブの形状や走行する速度によっては、案内されない場合があります。
- *2 情報のある区間・地点のみ
- *3 制限速度を超過していても、案内されない場合があります。
- *4 時間規制や車種規制がある標識や、複雑な形状の標識は案内されません。

休憩メッセージ案内

長時間の運転中、音声で休憩を促します。

例：長時間運転している場合、

そろそろ休憩しませんか。

●休憩メッセージ案内の設定
→P.162

次の交差点などの音声案内を聞く

ルート案内中に、**現在地**を押す

●次の分岐交差点などが案内されます。

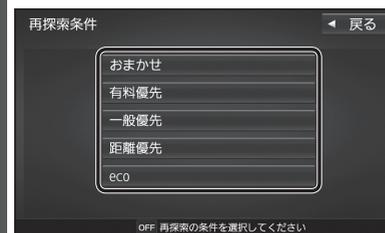
もう一度ルートを探索する

1 ランチャーメニュー(P.38)から

再探索を選ぶ

●経由地がある場合は、次の経由地までのルートが再探索されます。

2 探索条件を選ぶ



●選んだ条件で再探索します。

走行中の道路を誤って認識したとき(道路切換)

高速道路と一般道路が平行にあるときは、道路を取り違えることがあります。(例えば、自車が高速道路を走行中なのに自車マークは一般道路を走行中と表示されている場合など)

このような場合に、地図のマッチングを手動で切り換えて、正しい位置に修正します。

ランチャーメニュー(P.38)から

道路切換を選ぶ

- 自車位置の道路(高速道路/一般道路)を切り換えて再探索されます。
- 道路切換は、隣接して平行な道路を対象としています。

地点を登録する(登録地)

登録地について

1ユーザーにつき最大900件まで登録できます。(自宅、お気に入り地点を含む)

- 登録された地点は、📍マークで表示されます。

カーソルの地点を登録する

登録したい場所にカーソルを合わせ、**地点メニュー(P.47)から地点を登録する**を選ぶ



- カーソルの位置(地点)が登録されます。

現在地を登録する

準備

- ランチャーメニューに「地点を登録」が表示されるように設定してください。(P.38)

ランチャーメニュー(P.38)から**地点を登録**を選ぶ



- 現在地が登録地として登録されます。

登録地をフォルダで管理する

登録地をフォルダごとにまとめて管理できます。(20フォルダ+メインフォルダ)フォルダ名は、変更することもできます。

フォルダを移動する

1 登録地詳細画面(P.72)から**フォルダ**を選ぶ

2 移動先のフォルダを選ぶ

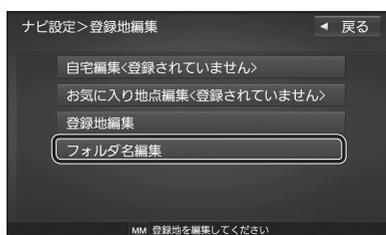
- 選んだフォルダに移動します。

フォルダ名を変更する

1 情報・設定メニュー(P.22)から**ナビ設定**を選ぶ

2 ナビ設定メニューから**登録地編集**を選ぶ

3 登録地編集画面から**フォルダ名編集**を選ぶ



4 名称を編集するフォルダを選ぶ

5 フォルダ名を入力し、**決定**を選ぶ

- 全角14文字(半角29文字)まで
- 文字入力のしかた→P.180

お気に入り地点を登録する

よく使う地点をお気に入り地点として登録すると、ランチャーメニューからかんたんに呼び出して、目的地に設定できます。(1件のみ)

お気に入り地点を登録する

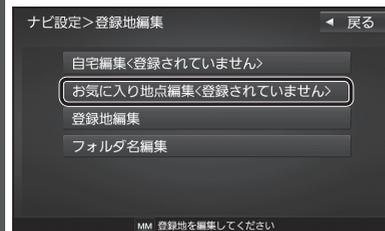
準備

- お気に入り地点にしたい地点を登録地として登録してください。(P.70)

1 情報・設定メニュー(P.22)から**ナビ設定**を選ぶ

2 ナビ設定メニューから**登録地編集**を選ぶ

3 お気に入り地点が登録されていない状態で**登録地編集画面からお気に入り地点編集<登録されていません>を選ぶ**



- お気に入り地点がすでに登録されている場合は、お気に入り地点の登録地詳細画面(P.72)が表示されます。

4 リストからお気に入り地点にしたい**登録地**を選ぶ

- お気に入り地点が登録されます。

お知らせ

- 登録地詳細画面(P.72)から**お気に入り地点に登録する**を選んでも、お気に入り地点に登録できます。

お気に入り地点を解除するには

1 お気に入り地点が登録された状態で、**登録地編集画面(上記)からお気に入り地点編集**を選ぶ

2 お気に入り地点の登録地詳細画面から**お気に入り地点を解除する**を選ぶ

- お気に入り地点が解除されます。

お気に入り地点を呼び出す

準備

- お気に入り地点を登録してください。(左記)
- ランチャーメニューに「お気に入り地点」が表示されるように設定してください。(P.38)

ランチャーメニュー(P.38)から**お気に入り地点**を選ぶ



- お気に入り地点を目的地に設定し、ルート探索を開始します。



地点を登録する(登録地)

登録地の情報を見る

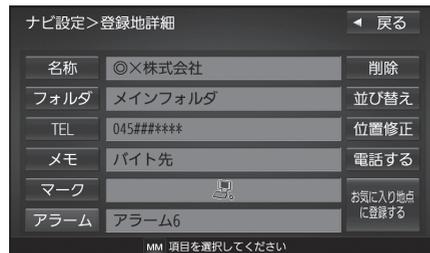
地点メニューから情報を見る

- 1 登録地にカーソルを合わせ、**設定**を選ぶ
● 地点メニューが表示されます。
- 2 地点メニュー(P.47)から**地点を編集する**を選ぶ
● 登録地詳細画面が表示されます。

情報・設定メニューから情報を見る

- 1 情報・設定メニュー(P.22)から**ナビ設定**を選ぶ
- 2 ナビ設定メニューから**登録地編集**を選ぶ
- 3 登録地編集画面(P.71)から**登録地編集**を選ぶ
- 4 リストから登録地を選ぶ
● 選んだ登録地の登録地詳細画面が表示されます。
● **全削除**:すべての登録地を削除
● **全表示**:すべての登録地をリスト表示
● **フォルダ**:フォルダのリストを表示
● **登録順**:登録された順に並び換え
● **マーク順**:マーク順に並び換え

登録地詳細画面



登録地を編集する

名称を編集する

- 1 **名称**を選ぶ
- 2 名称を入力し、**決定**を選ぶ
● 全角12文字(半角25文字)まで
● 文字入力のしかた→P.180

フォルダ名を変更する→P.70

電話番号を編集する

- 1 **TEL**を選ぶ
- 2 電話番号を入力する
(携帯電話・PHSの番号も可)
- 3 **決定**を選ぶ

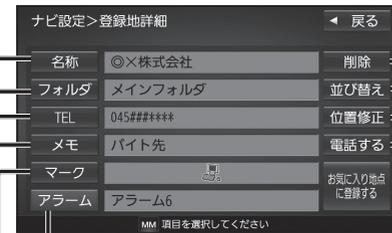
メモを編集する

- 1 **メモ**を選ぶ
- 2 メモを入力する
● 全角16文字(半角32文字)まで
● 文字入力のしかた→P.180
- 3 **決定**を選ぶ

マークを変更する

- 1 **マーク**を選ぶ
- 2 リストからマークを選ぶ
- 3 **戻る**を選ぶ

登録地詳細画面



アラームを設定する

設定した方向から、設定した距離まで近づくと、アラームでお知らせします。

- 1 **アラーム**を選ぶ
- 2 アラームの種類を選ぶ
- 3 案内距離を選ぶ
- 4 **進入角度**を選ぶ
● 進入角度を設定しない場合は、全方位が対象となります。
- 5 進入角度を調整し、**セット**を選ぶ
● アラームを鳴らさないようにするには**OFF**を選ぶ

登録地を削除する

一度消去するとともに戻せません。消去は十分確認のうえ行ってください。

- 1 **削除**を選ぶ
- 2 **はい**を選ぶ



● 登録地が消去されます。

リストの順を変更する

- 1 **並び替え**を選ぶ
- 2 移動先の**挿入**を選ぶ

登録地の位置を修正する

- 1 **位置修正**を選ぶ
- 2 変更したい場所にスクロールさせる
- 3 **セット**を選ぶ

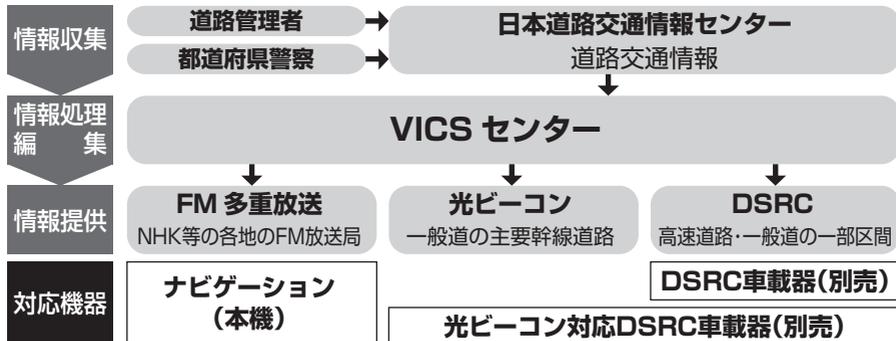
登録地の番号に電話をかける

- BLUETOOTH接続中のみ
- 1 **電話する**を選ぶ
● 登録地の電話番号に電話をかけます。
- 通話中の操作について→P.134

VICSとは

渋滞・事故などの影響による規制、目的地までの所要時間などの道路交通情報をナビゲーションに送信するシステムです。VICSはVehicle Information and Communication System (道路交通情報通信システム)の略です。

- 本機では、FM-VICSを受信できます。
- DSRC車載器(別売)を接続すると、DSRCからのVICS情報を受信できます。
- 光ビーコン対応DSRC車載器(別売)を接続すると、DSRCおよび光ビーコンからのVICS情報を受信できます。



交通情報の表示について

文字表示型(レベル1)



画像・音声情報(DSRCのみ)



(例: 多目的情報)

●受信する情報の内容

優先情報	安全運転支援情報
	緊急メッセージ情報
	注意警戒情報
一般情報	電子標識情報
	多目的情報
	長文読み上げ情報
	広域文字情報
	簡易図形情報

●DSRCの一般情報を割り込み表示する/しないの設定→P.78

お知らせ

●GPS信号で現在時刻の情報を受信していないときは、FM-VICSの情報を受信できません。

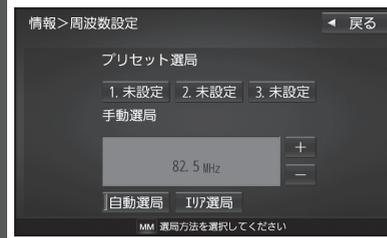
VICS情報を受信するFM放送局を設定する

1 情報メニュー(P.22)から渋滞情報を選ぶ

2 渋滞情報画面から周波数設定を選ぶ



3 周波数設定画面から放送局の設定をする(右記)



自車位置に応じて自動で選局する(自動選局:推奨)

周波数設定画面(左記)から自動選局を選ぶ

- 選ぶごとに、オン/オフが切り換わります。
- 自動選局がオンのときにエリア選局、手動選局、プリセット選局をすると、自動選局はオフに切り換わります。

自車位置周辺の放送局から選ぶ(エリア選局)

1 周波数設定画面(左記)からエリア選局を選ぶ

- 自車位置周辺の放送局のリストが表示されます。

2 リストから放送局を選ぶ

- 選んだ放送局のFM-VICSを受信します。

周波数で選局する(手動選局)

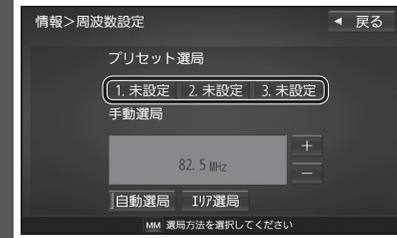
周波数設定画面(左記)から+/-で周波数を調整する

よく使う放送局を記憶させて選局する(プリセット選局)

■記憶させる

1 周波数設定画面(左記)から記憶させたい放送局を選局する

2 記憶させたいプリセット番号を1秒以上タッチする



■呼び出す

周波数設定画面(左記)から呼び出したいプリセット番号を選ぶ

- 選んだ放送局に切り換わります。

VICS 情報を見る

文字表示型(レベル1)・図形表示型(レベル2)のVICS情報を受信すると

FM多重で受信すると

受信しても、自動的に表示されません。ただし、FM-VICSで緊急情報を受信した際は、自動的に表示されます。

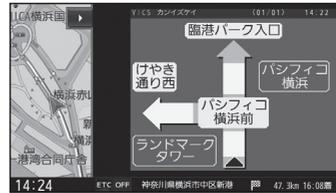
- 受信した情報を見るには→P.77

DSRC車載器で受信すると

受信すると、地図画面に自動的に一定時間(7~15秒間)*1 割り込み表示されます。

- 表示中の画面によって、割り込み表示しない場合があります。

*1 音声情報を含む場合は、それ以上の時間になることがあります。



- ▲ ▼ : ページ切換
- ▶ : 表示の消去
- 割り込みの設定→P.78

画像・音声情報のVICS情報を受信すると(DSRC)

地図画面に、自動的に一定時間(7~15秒間) 割り込み表示されます。

音声情報がある場合は、音声情報が再生されます。

[優先情報]:

安全運転支援情報/緊急メッセージ情報/注意警戒情報

- 落下物情報や渋滞末尾情報など注意や警戒を促すための情報が提供されます。災害発生時は停車や避難等の行動指示のための情報も提供されます。



停止 : 音声情報の停止

- 再生 : 音声情報の再生
- ▲ ▼ : ページ切換
- ▶ : 表示の消去
- DSRCの設定→P.78

[一般情報]:

電子標識情報/多目的情報/長文読み上げ情報/広域文字情報/センタ・ネットワーク障害通知

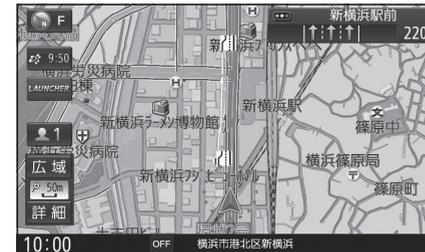
- 広域の所要時間を案内する広域道路情報や静止画による前方状況情報などが提供されます。

お知らせ

- 表示中の画面(拡大図表示など)によって、割り込み表示や音声情報再生を中断したり、表示しない場合があります。
- DSRC割り込みする/しないの設定で一般情報の割り込み表示を設定できます。(P.78)

地図表示型(レベル3)のVICS情報を受信すると

渋滞、規制、駐車場、SA・PA情報(レベル3)を受信すると、自動的に表示されます。

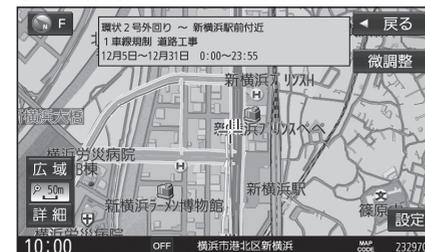


お知らせ

- 新しい情報を受信すると、情報が更新されます。
- 遠方の渋滞情報は表示されません。
- VICS表示設定→P.48
- レベル3情報の見かた→P.48~49

事象・規制マークの内容を確認する

事象・規制マークにカーソルを合わせる



- 情報が表示されます。

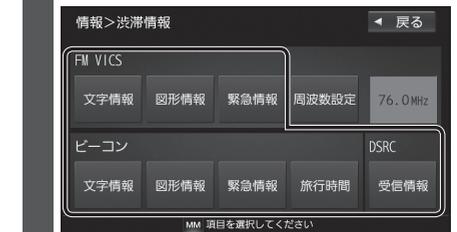
緊急情報を受信すると

受信するとただちに表示されます。

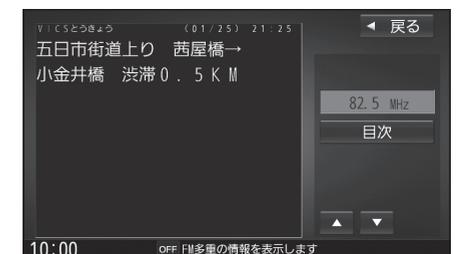


VICS情報を見る

1 渋滞情報画面(P.75)から見たい情報を選ぶ



2 (FM-VICSの文字情報・図形情報の場合) 見たい情報の番号を選ぶ

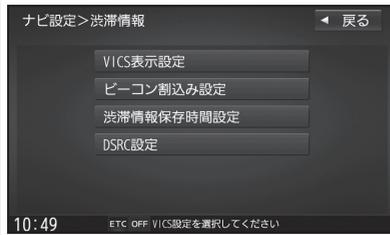


- ▲ ▼ : ページ切換
- 目次 : もくじを表示

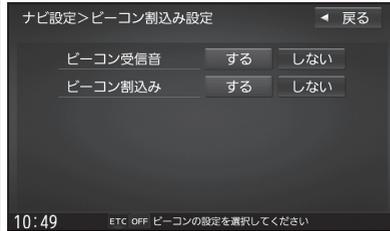
割り込みの設定をする

1 ナビ設定画面 (P.15) から
渋滞情報 を選ぶ

2 渋滞情報設定画面から
ビーコン割り込み設定 を選ぶ



3 各項目を設定する



項目	設定内容
ビーコン受信音	「する」: 情報を受信すると、受信音を鳴らす 「しない」: 情報を受信しても、受信音を鳴らさない
ビーコン割り込み	「する」: 情報を受信すると、自動的に表示される 「しない」: 情報は自動的に表示されない

[太字: お買い上げ時の設定]

地図表示型の渋滞情報の保有時間を設定する

1 渋滞情報設定画面 (上記) から
渋滞情報保存時間設定 を選ぶ

2 渋滞情報を保存する時間を設定する
● 調整範囲: **15分 / 30分 / 1時間 / 2時間**
[お買い上げ時の設定: 1時間]

DSRCの設定をする

1 渋滞情報設定画面 (左記) から
DSRC設定 を選ぶ

2 各項目を設定する



項目	設定内容
DSRC受信音	「する」: 一般情報を受信すると、受信音を鳴らす 「しない」: 一般情報を受信しても、受信音を鳴らさない
DSRC割り込み	「する」: 一般情報を受信すると、自動的に表示される 「しない」: 一般情報は自動的に表示されない
DSRC音声自動再生	「する」: 情報を受信すると、自動的に音声案内される 「しない」: 情報は自動的に音声案内されない
DSRCアップリンク (下記)	「する」: 本機で収集した情報を、DSRC路側機に自動的に送信する 「しない」: 本機で収集した情報を、DSRC路側機に送信しない

[太字: お買い上げ時の設定]

■ アップリンクとは

DSRC車載器に関する情報やナビゲーションで収集した情報(走行位置情報など)をDSRC路側機へ送信することをいいます。送信された情報は、道路交通情報の提供などに活用されます。

- 走行開始/終了地点など、個人情報に関する情報は収集されません。
- アップリンクについては、DSRC車載器の説明書をご覧ください。

渋滞データバンクを見る

お好みの日時/場所の渋滞データバンクの情報を表示できます。

■ 渋滞データバンクについて

過去のVICS情報などから、年月日・曜日・時間などと渋滞の相関を割り出して作成したデータベースから、将来起こるであろう渋滞を考慮します。そのため、渋滞データバンクの内容は、実際の渋滞状況とは異なる場合があります。

1 情報メニュー (P.22) から
渋滞データバンク を選ぶ

2 年月日を選ぶ



- **前月**: ひとつ前の月へ移動
- **今月**: 今月へ移動
- **翌月**: ひとつ次の月へ移動

3 時刻を入力し、**検索** を選ぶ



- 指定した年月日の渋滞データバンク情報が表示されます。



前日/翌日の情報に切り換えるには

前日 / 翌日 を選ぶ

時刻を変更するには

▲ / ▼ を選ぶ

地図上に表示するVICS情報の設定(VICS表示設定)は、P.48をご覧ください。